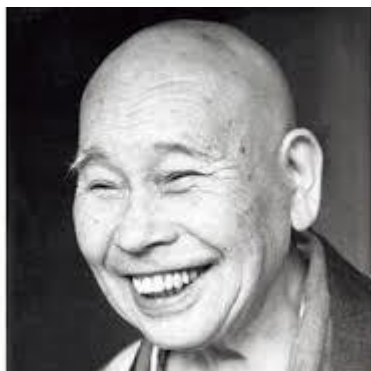


名言・格言



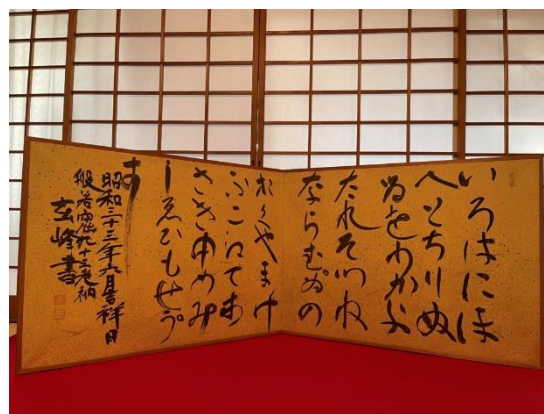
磨いたら磨いただけの光りあり
性根玉にも何の玉にも

山本玄峰老師

山本玄峰老師

慶応2年(1866年)1月28日～昭和36年(1961年)6月3日 享年96歳

熊野の産んだ禅僧で、「最後の禅僧」今"白隠"と呼ばれ称せられた。太平洋戦争終結にあたって鈴木貫太郎首相に「耐え難きを耐え忍び難きを忍び…」の文言を進言したり、天皇を国家の「象徴」と定義するよう発案したことで有名。



<http://h-kishi.sakura.ne.jp/kokoro-605.htm>